

社会科標準問題

平成 26 年度

注意

1. 問題は 1 から 10 までであるが、そのうち 5 題を解答すること。どの 5 題を解答するかは学校の指示に従うこと。
 2. 解答はすべて解答用紙の所定の欄に指示通り記入すること。
 3. 所要時間は 50 分とする。
 4. 解答用紙の選択した（または指定された）問題番号の口に○を記入すること。
-

1 ヘレニズム世界やヘレニズム文化に関する以下の文章を読み、間に答えよ。

(a)アレクサンドロス大王の東方遠征から約300年間をヘレニズム時代と呼ぶのは、イランを含むオリエント世界全域にギリシア人やギリシア風文化の影響力が広まったからである。インダス川流域に達したアレクサンドロスの帝国では、大王の死後継者争いが起こり、(ア)シリア・(イ)エジプト・(ウ)マケドニアなどが分立した。しかしこの間、帝国各地に移住したギリシア人によって(b)ギリシア文化とオリエント文化の融合が進み、(c)ヘレニズム文化が生まれた。(d)広大な地域で共通語となったギリシア語や、(e)エジプトのアレクサンドリアのような大都市の発展が、ヘレニズム文化の繁栄を支えることになった。同文化は(f)インドの仏教美術などを経由して、遠く中国・日本の文化にも痕跡を残した。

一方で、都市国家ローマの発展がヘレニズム諸王朝を脅かすことになった。(g)紀元前2世紀にはギリシア・マケドニアが、(h)紀元前1世紀にはエジプト・シリアがローマの属州となった。同じ頃、イラン高原では(i)パルティアが繁栄し、ペルシア語の公用語化などを通してしだいにギリシア語文化圏から離別していった。

問1 空欄(ア)～(ウ)に該当する王朝名として適切な組み合わせを選べ。

	①	②	③	④	⑤	⑥
アンティゴノス朝	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
プトレマイオス朝	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
セレウコス朝	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問2 下線部(a)について正しく説明した文を選べ。

- ① フィリッポス2世からマケドニア王位を受け継いだ。
- ② 教育係となったソクラテスからギリシア哲学を学んだ。
- ③ カイロネアの戦いでコリントス同盟軍をやぶった。
- ④ ダレイオス1世をやぶり、アケメネス朝を滅亡させた。

問3 下線部(b)に関連して述べたⅠ・Ⅱ群の文のうち、それぞれどちらが古い時代の事象か判断し、正しい組み合わせを選べ。

Ⅰ群 カ ソフォクレスの『オイディプス王』など、演劇の名作が生まれた。

キ ホメロスの『イリアス』など、現代にのこる叙事詩が書かれた。

Ⅱ群 ク プラトンがイデア論を説き、哲人政治の必要性を唱えた。

ケ タレスなどが万物の根源に対する思索を深め、自然哲学が生まれた。

- ① カ・ク
- ② カ・ケ
- ③ キ・ク
- ④ キ・ケ

問4 次の写真のうち、下線部(c)を代表する作品または建築物を選べ。

①



②



③



④



問5 成立直後の新約聖書は下線部(d)で記されていた。新約聖書について最も適切な説明文を選べ。

- ① ヘブライ語で書かれた旧約聖書を、ギリシア語に翻訳したものが原型である。
- ② 選民思想と隣人愛が説かれており、使徒ペテロが布教の際に用いていた。
- ③ イエスの言行を記した「福音書」のほか、「書簡」「黙示録」などから構成されている。
- ④ ローマ帝国の混乱を経験した、教父アウグスティヌスの編纂による聖典である。

問6 次のうち、下線部(e)の研究所ムセイオンで学んだ人物として、不適切なものを選べ。

- ① トウキディデス ② アルキメデス
- ③ エウクレイデス ④ エラトステネス

問7 下線部(f)に関連して述べた以下の文の空欄に適する語句として、正しい組み合わせを選べ。

紀元前3世紀に中央アジアのアム川流域に成立した(サ)はギリシア系国家であり、西北インドにヘレニズム文化を伝播させた。これを基礎に、(シ)支配下のガンダーラ地方では、仏像作成を中心とする仏教美術が栄えた。

- ① サーマウリヤ朝 シークシャーナ朝 ② サーマウリヤ朝 シーバクトリア
- ③ サークシャーナ朝 シーマウリヤ朝 ④ サークシャーナ朝 シーバクトリア
- ⑤ サーバクトリア シーマウリヤ朝 ⑥ サーバクトリア シークシャーナ朝

問8 下線部(g)に関連して、ローマの歴史について述べた以下の文のうち、紀元前2世紀に該当する事象を選べ。

- ① グラックス兄弟による大土地所有制限を目指す改革が失敗した。
- ② リキニウス・セクスティウス法でコンスルの選出方法が変化した。
- ③ ポエニ戦争の中で、最初の属州シチリアを得た。
- ④ カエサルが第1回三頭政治に参加したあと、独裁に転じた。
- ⑤ 五賢帝時代に入り、ブリタニアまで領土となった。

問9 下線部(h)に関連して、問8の選択肢のうち、紀元前1世紀に該当する事象を選べ。

問10 下線部(i)と同時代の中国は前漢・後漢の時代である。この頃の中国の様子を述べた以下の文を時代順に並べ替えた時、2番目にくるものを選べ。

- ナ 太平道の張角が指導する黄巾の乱が起こった。
- ニ 西域都護班超が、大秦に向けて使者甘英を派遣した。
- ヌ 光武帝が赤眉の乱を平定した。
- ネ 董仲舒の献策で儒学が官学化された。

2 ビザンツ帝国の盛衰を示す年表に関して、以下の問に答えよ。

395	ローマ帝国東西分立		
431	エフェソス公会議で X が異端となる	-----	(a)
527	ユスティニアヌス帝即位(～565)	-----	(b)
673	ウマイヤ朝がコンスタンティノープル包囲	-----	(c)
726	レオン3世による聖像禁止令	-----	(d)
1054	東西教会の分裂	-----	(e)
1095	ビザンツ皇帝がローマ教皇に対して救援要請	-----	(f)
1204	第4回十字軍がコンスタンティノープルを占領	-----	(g)
1453	オスマン帝国がコンスタンティノープルを陥落させる	-----	(h)

問1 (a)のとき異端とされた宗派Xと、これが中国に伝播した際の呼称として、正しい組み合わせを選べ。

- ① ネストリウス派 祆教 ② ネストリウス派 景教
 ③ アリウス派 祆教 ④ アリウス派 景教

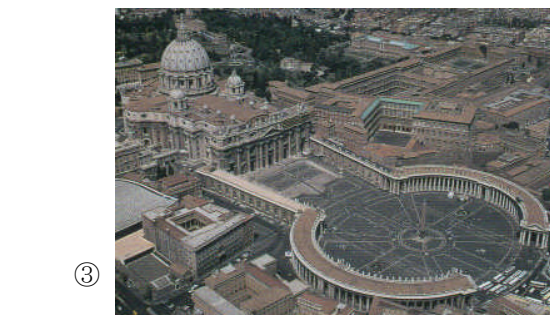
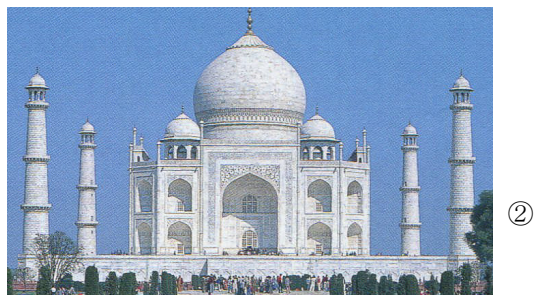
問2 (b)の時代に滅ぼされたゲルマン国家として、正しい組み合わせを選べ。

- ① ブルグンド王国・西ゴート王国 ② 西ゴート王国・東ゴート王国
 ③ 東ゴート王国・ヴァンダル王国 ④ ヴァンダル王国・ブルグンド王国

問3 (b)とほぼ同時代のササン朝ペルシアの支配者について、正しい説明文を選べ。

- ① この時代の支配者はホスロー1世であり、突厥と結んでエフタルを滅ぼした。
 ② この時代の支配者はホスロー1世であり、ゾロアスター教を創始し国教化した。
 ③ この時代の支配者はシャープール1世であり、突厥と結んでエフタルを滅ぼした。
 ④ この時代の支配者はシャープール1世であり、ゾロアスター教を創始し国教化した。

問4 次の写真のうち、(b)の時代に完成した聖ソフィア聖堂(の現形)を選べ。



問5 (c)に関連して、ウマイヤ朝の説明として正しいものを選び。

- ① イベリア半島を征服した。
- ② 都はメッカに置かれた。
- ③ ムアーウィヤの子孫がシーア派を形成した。
- ④ ニハーヴァンドの戦いに勝利した。

問6 (d)に対抗して、ローマ教会はフランク王国との結びつきを強めていった。これに関連するフランク王国の以下の出来事を時代順に並べ替えた場合、正しいものを選び。

ア ランゴバルド王国を滅ぼした

イ トゥール・ポワティエ間の戦いでイスラーム軍をやぶった

ウ クローヴィスがアタナシウス派に改宗した

エ ピピンがラヴェンナ地方を教皇に寄進した

- ① ア→エ→イ→ウ ② エ→ア→ウ→イ
- ③ イ→ウ→ア→エ ④ ウ→イ→エ→ア

問7 (e)に関連して、11世紀後半の東西教会の状況を述べた以下の文Ⅰ・Ⅱの正誤を判断し、正しい組み合わせを選び。

Ⅰ ローマ教皇グレゴリウス7世が、神聖ローマ皇帝ハインリヒ4世を破門した。

Ⅱ ノヴゴロド国を建てた族長リュリクが、ギリシア正教に改宗した。

- ① Ⅰ－正 Ⅱ－正 ② Ⅰ－正 Ⅱ－誤
- ③ Ⅰ－誤 Ⅱ－正 ④ Ⅰ－誤 Ⅱ－誤

問8 (f)に関連して、聖地エルサレム奪還を目指す十字軍が戦ったイスラーム国家として、適切な組み合わせを選び。

- ① ムラービト朝・ナスル朝 ② アイユーブ朝・ナスル朝
- ③ セルジューク朝・アイユーブ朝 ④ セルジューク朝・ムラービト朝

問9 十字軍が年表中(g)のような失敗を演じる一方、教皇権はインノケンティウス3世のもとで全盛をむかえる。この教皇が破門したジョン王(イギリス)とフィリップ2世(フランス)について述べたⅠ・Ⅱの正誤を判断し、正しい組み合わせを選び。

Ⅰ ジョン王はマグナ=カルタを破棄し、星室庁裁判所を通して貴族を弾圧した。

Ⅱ フィリップ2世はアナーニ事件ののち、教皇庁に幽閉された。

- ① Ⅰ－正 Ⅱ－正 ② Ⅰ－正 Ⅱ－誤
- ③ Ⅰ－誤 Ⅱ－正 ④ Ⅰ－誤 Ⅱ－誤

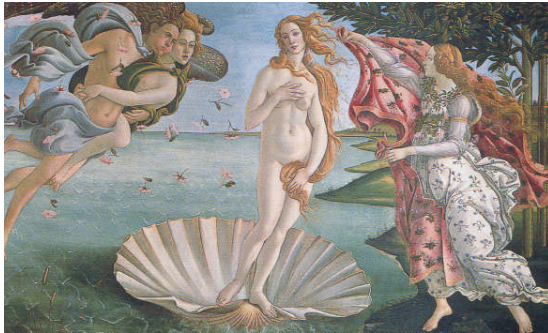
問10 (h)と同年の事象を選び。

- ① イングランドとフランスの百年戦争が終結した。
- ② 北イタリア諸都市がロンバルディア同盟を結成した。
- ③ 神聖ローマ皇帝カール4世が金印勅書を発布した。
- ④ コロンブスがサンサルバドルに到達した。

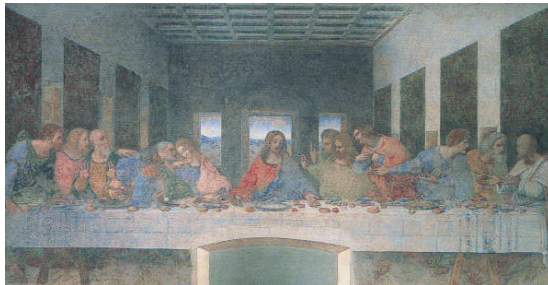
3 イタリア=ルネサンス以降のヨーロッパの文化に関わる以下の間に答えよ。

問1 イタリア=ルネサンスで活躍した文芸家の多くは、富裕者や政治家の保護を得て活動していた。

A 以下に示すルネサンス期の作品ア～ウは、メディチ家の保護を得ていたボッティチェリ、ローマ教皇と結びつきの強かったミケランジェロ、晩年フランス王フランソワ1世に招かれたレオナルド=ダ=ヴィンチ、のいずれかの作品である。正しい組み合わせを選べ。



ア



イ



ウ

	①	②	③	④	⑤	⑥
ボッティチェリ	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
ミケランジェロ	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
レオナルド=ダ=ヴィンチ	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

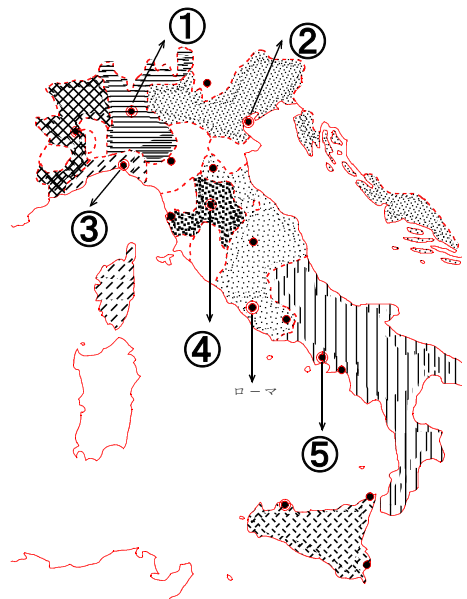
B メディチ家が実権を握ったフィレンツェの位置を、右の地図①～⑤より選べ。

C フランソワ1世(16世紀前半に在位)とほぼ同時代の君主について述べたⅠ・Ⅱの正誤を判断し、その組み合わせを選べ。

Ⅰ スペイン王カルロス1世が神聖ローマ皇帝カール5世となった。

Ⅱ オスマン帝国のスレイマン1世はウィーンを包囲するため、イエリチェリを創設した。

- ① Ⅰ－正 Ⅱ－正 ② Ⅰ－正 Ⅱ－誤
 ③ Ⅰ－誤 Ⅱ－正 ④ Ⅰ－誤 Ⅱ－誤



4 19世紀のヨーロッパ各国に関する以下の問に答えよ。

問1 次の年表は、イギリスの自由主義的改革を示している。

1807 奴隷貿易の禁止	↑ ↓	①
1813 東インド会社の対インド貿易独占権廃止		
1828 審査法(ア)	↑ ↓	②
1829 カトリック教徒解放法制定		
1832 第1回選挙法改正	↑ ↓	③
1833 工場法制定(複数回制定)		
1833 東インド会社のインドでの商業活動停止	↑ ↓	④
1846 穀物法(イ)		
1849 航海法(ウ)	↑ ↓	⑤
1858 東インド会社解散		
1867 第2回選挙法改正	↑ ↓	
1870 初等教育法		
1871 労働組合法	↑ ↓	
1884 第3回選挙法改正		

A 空欄ア～ウに入る語句として正しい組み合わせを選べ。

	ア	イ	ウ
①	制定	制定	制定
②	制定	制定	廃止
③	制定	廃止	制定
④	廃止	廃止	制定
⑤	廃止	制定	廃止
⑥	廃止	廃止	廃止

B イギリスでチャーティスト運動が最も高揚していた時期を、年表中①～⑤より選べ。

C イギリスが植民地化を進めていたインドでムガル帝国が滅亡したのは、年表中①～⑤のうち、どの時期に該当するか。

問2 右の風刺画は、19世紀フランスの政治的変遷を示しており、

P：ルイ=フィリップ

R：ナポレオン3世

S：ティエール(第二帝政崩壊後の臨時政府首班)

をあらわしている。つまり、フランスの政体は風刺画の下から上に変遷したのである。



A 風刺画のQが示す時期の出来事を選べ。

- ① ブルボン朝に対する七月革命の勃発
- ② シャルル10世によるアルジェリア出兵
- ③ ルイ=ブランによる国立作業場創設
- ④ ドレフュス事件の発生

B R(ナポレオン3世)が威信を失う契機の1つに、ラテンアメリカのある国への干渉とその失敗が挙げられる。「ある国」を答えよ。

C S(ティエール)の臨時政府に対し、ドイツとの講和を認めない労働者や市民が史上初の自治政府を宣言した。これを何というか。

問3 次の風刺画は「ヨーロッパの新しい地図」と題されている。



A 地図左上のアイランドはイギリス(グレートブリテン島)をにらみつけており、1801年にイギリスに併合されたアイランドのナショナリズムを象徴する表現である。アイランドの民族主義運動に関係が深い政治家と組織として、正しい組み合わせを選べ。

- ① オコンネル・シン=フェイン党 ② オコンネル・フェビアン協会
- ③ コシュート・シン=フェイン党 ④ コシュート・フェビアン協会

B この地図で、イタリアは「統一された状態」で描かれているが、フランスの左足・プロイセンの靴・オーストリアの頭などに押されて窮屈そうである。イタリアの統一過程について、正しい説明文を選べ。

- ① 青年イタリアがローマ共和国を建設し、教皇領とともにイタリア王国に併合された。
- ② マツィーニがカルボナリを率いて両シチリア王国を征服し、イタリア領に加えた。
- ③ イタリア王国が成立すると、カヴールが初代国王に推戴された。
- ④ プロイセン=オーストリア戦争でプロイセンと同盟し、ヴェネツィアを獲得した。

C 地図の中央で偉そうにしているのが、ドイツ統一の中心を担ったプロイセンである。ドイツ統一過程の事象(カ〜コ)を時代順に並べ替えた場合、3番目に該当するものを選べ。

- カ ビスマルクの首相就任
- キ ドイツ関税同盟の発足
- ク ブルシェンシャフト運動の弾圧
- ケ 北ドイツ連邦の成立
- コ フランクフルト国民議会の開催

D フランスがプロイセンをにらんでいる様子、オーストリアがプロイセンに踏みつけられている状況などから、この地図が描いている「時期」を次から選べ。

- ① 1850年 ② 1860年 ③ 1870年 ④ 1880年

5 海を通した中国の対外関係に関する文章を読み、あとの問に答えよ。

海を介した中国の対外関係の歴史は古く、2世紀には大秦王安敦の使者が日南に來航した記録があるほか、港市国家扶南の港(a)オケオでは、この時代の中国ーローマ間の交易を示す遺物も出土している。

中国では海上貿易を管理する役職を市舶使、同様の役所を市舶司と称するが、最初に市舶使の名称が見られるのは唐の(b)玄宗の時代である。(c)『旧唐書』(d)『新唐書』を読むと、海上交易管理の仕組みや、その富の大きさがよく分かる。利益が大きければ、これを横取りする海賊も増加する。(e)『資治通鑑』には海賊の活動も記録されており、高僧鑑真の日本への渡航失敗の一因も海賊の妨害と考えられる。

宋代にはいと間もなく(f)広州・杭州などに市舶司が設置され、その制度は、南宋を滅ぼした元朝にも受け継がれた。モンゴル人は確かに遊牧民であるが、大運河の改修や駅伝制の整備によってユーラシア大陸規模のネットワークを構築し、海上ルートをも積極的に利用したのである。フランチェスコ会修道士から大都の大司教となりカトリックを布教した(ア)や、『三大陸周遊記』で知られる(イ)は、海上ルートを利用してグローバルな活動をのこした。また、日本や(g)ジャワへの遠征も、モンゴル帝国が単なる遊牧国家ではないことを示している。

明朝をたてた(h)洪武帝は海禁政策をとり、交易の重点を朝貢形式に置いた。この方策はマラッカ王国や琉球王国の盛んな朝貢を呼び込む一方、密貿易に関わる海賊行為や倭寇を生じさせた。のちに、台湾を拠点として清朝に対峙し、明朝復興運動に参加した(i)鄭成功は、このような海賊勢力出身であった。

参考文献：世界史リブレット63『中国の海商と海賊』（松浦章 著、山川出版社）

問1 文中の空欄ア・イに該当する人名の正しい組み合わせを選べ。

	ア	イ
①	モンテ=コルヴィノ	イブン=バットウータ
②	モンテ=コルヴィノ	イブン=ハルドゥーン
③	マルコ=ポーロ	イブン=バットウータ
④	マルコ=ポーロ	イブン=ハルドゥーン

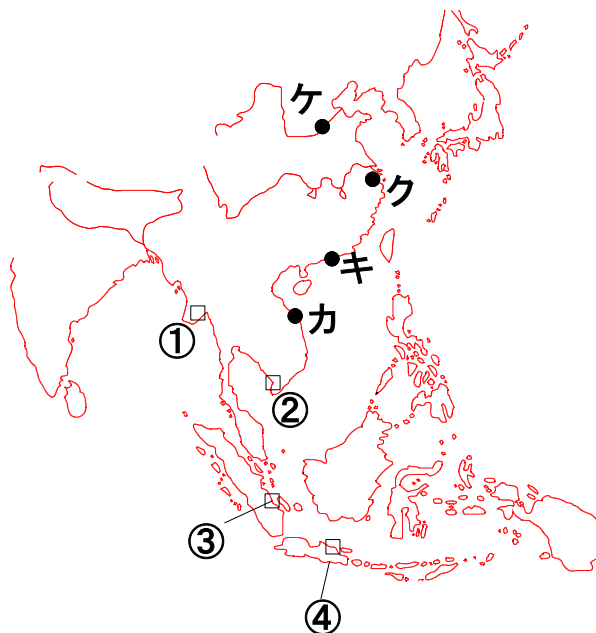
問2 下線部(a)の位置を地図の①～④より選べ。

問3 下線部(f)の位置は地図中カ～ケのどれか。正しい組み合わせを選べ。

- ① カ・ク ② カ・ケ
③ キ・ク ④ キ・ケ

問4 下線部(f)の繁栄と同じ頃、インド洋・紅海・地中海を結ぶムスリム商人が、ある都市を拠点に積極的な商業活動を行っていた。この商人集団の名称と拠点都市として適切な組み合わせを選べ。

- ① スーフィー バグダード
② スーフィー ダマスクス
③ カーリミー コルドバ
④ カーリミー カイロ



問5 下線部(b)の在位中に中国周辺に存在していた国家(勢力)として、適切なものを選べ。

- ① 大理 ② パガン朝 ③ 大越(李朝) ④ 南詔

問6 下線部(c)には、9世紀末のある反乱による海上交易の利益の喪失を、危惧する記述が見られる。「ある反乱」と、そのきっかけをつくった指導者として、正しい組み合わせを選べ。

	反乱	指導者
①	黄巢の乱	王安石
②	黄巢の乱	王仙芝
③	安史の乱	王安石
④	安史の乱	王仙芝

問7 下線部(d)と下線部(e)の編纂者として、正しい組み合わせを選べ。

	『旧唐書』	『資治通鑑』
①	欧陽脩	司馬光
②	欧陽脩	周敦頤
③	顔真卿	司馬光
④	顔真卿	周敦頤

問8 下線部(g)に関連して、ジャワやベトナムへのモンゴル軍の遠征は失敗に終わるが、対象地域の変動には影響を与えた。そこで、13世紀末から14世紀の東南アジアについて述べたI・IIの正誤を判断し、正しい組み合わせを選べ。

I ジャワではマジャパヒト王国が成立した。

II ベトナム(陳朝)でハングルがつくられた。

- ① I－正 II－正 ② I－正 II－誤
③ I－誤 II－正 ④ I－誤 II－誤

問9 下線部(h)について正しい説明文を選べ。

- ① 一条鞭法を全国に施行した。
② 土木の変でオイラトに捕らえられた。
③ 中書省を廃止して六部を直轄した。
④ 鄭和を南海遠征に派遣した。

問10 下線部(i)に関連して、鄭成功が台湾で清朝に抵抗したのは1661年以降である。この時期の清朝皇帝は台湾の鄭氏を圧迫するとともに、本土南部の三藩の乱鎮圧にも追われた。この皇帝を選べ。

- ① 順治帝 ② 康熙帝 ③ 雍正帝 ④ 乾隆帝

6 朝鮮半島を含む北東アジアに関する文章を読み、問に答えよ。

朝鮮の歴史は中国本土との関連で語られることが多い。これは歴史上、(a)中国の歴代王朝が直接・間接に朝鮮半島を支配下に置いた史実に一因があるのだろう。一方、半島の歴史は遙か北方の北東アジア地域とも密接にからみあっており、紀元前から、夫余・沃沮など有力な勢力が確認されている。

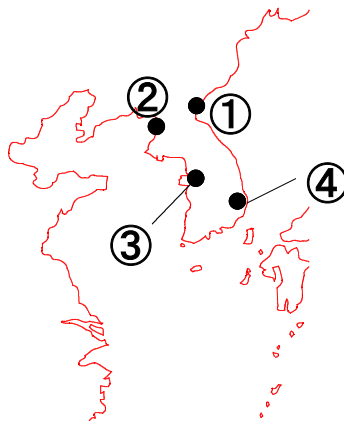
「古朝鮮」と呼ばれる朝鮮を支配した国々の中で、最もよく知られているのは衛氏朝鮮であり、これを滅ぼす形で、中国による半島の直接支配が始めて成立した。中国が魏晋南北朝時代に入り、直接支配から免れた朝鮮は高句麗・新羅・百済の三国時代をむかえる。このうち、(b)新羅が半島統一を果たし、中国や日本からの干渉を受けながらも、(c)高麗から李朝へ独自の歴史を受け継ぐことになった。

新羅が半島を統一した頃、その北方では(d)渤海が成立して、日本からも遣渤海使が派遣された。以降、北東アジアは、(e)契丹・女真など、中国本土に勢力を伸ばす民族の活動地域となっていく。ロシアの南下政策が顕著になると、(f)北東アジアは少しずつロシア領あるいはロシアの勢力範囲に変遷していった。やがて、明治維新以降急速に台頭した日本が朝鮮支配を目指すようになって、ロシアと対立し、北東アジアは(g)日露戦争の舞台になった。

問1 下線部(a)に関連して、中国による朝鮮支配に関する正しい説明文を選べ。

- ① 前漢の武帝は、朝鮮半島に敦煌郡・楽浪郡を設置した。
- ② 隋は都護府を設置し、百済を間接支配下に置いた。
- ③ 新羅は唐の冊封を受け、仏教文化を受容した。
- ④ 清は朝鮮(李朝)を藩部とし、理藩院の統轄下に置いた。

問2 下線部(b)に関連して、新羅が都を置いた慶州の位置を地図から選べ。

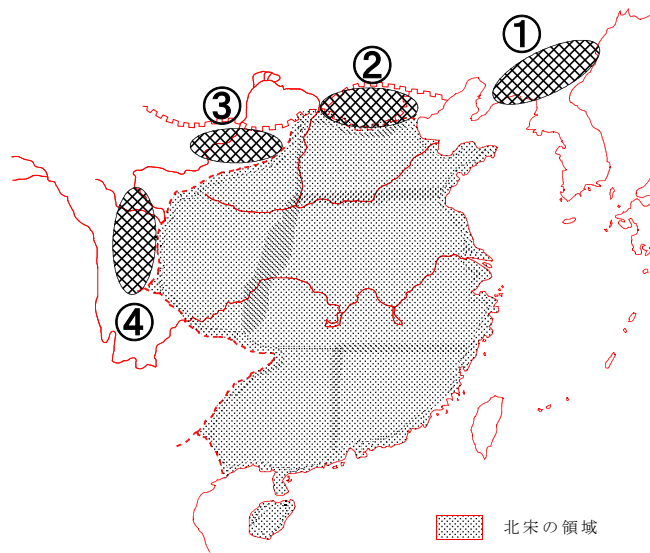


問3 下線部(c)成立以降の朝鮮では、新羅時代の骨品制にかわる身分秩序が形成された。地主・官僚を兼ねて特権階級となった支配層を何と呼ぶか。

問4 下線部(d)を建国した指導者は誰か。また、これを滅ぼして同地域の覇権を握った契丹の指導者はだれか。正しい組み合わせを選べ。

- ① 王建－耶律阿保機
- ② 王建－拓跋珪
- ③ 大祚榮－耶律阿保機
- ④ 大祚榮－拓跋珪

問5 下線部(e)に関連して、契丹(遼)が後晋援助の見返りに得た燕雲十六州の位置を地図から選べ。



問6 下線部(e)に関連して、遼を滅ぼして金を建国した指導者と、金が南宋と結んだ講和の名称として、正しい組み合わせを選べ。

- ① 完顔阿骨打－紹興の和議
- ② 完顔阿骨打－澶淵の盟
- ③ 李元昊－紹興の和議
- ④ 李元昊－澶淵の盟

問7 下線部(e)に関連して、金の支配階層であった女真人(のちに満洲と改称)は、16世紀末以降再び台頭して清朝をおこし、中国全土を支配するに至った。この過程について述べた以下の文のうち、正しいものを選べ。

- ① ヌルハチは後金を建国し、北京に遷都した。
- ② 八旗と呼ばれる独特の軍事組織は、常に漢人のみで構成された。
- ③ 現在の新疆を含むジュンガルは、乾隆帝時代に平定された。
- ④ 漢人の反乱を防ぐ専門機関として、軍機処が設置された。

問8 下線部(f)に関連して、ロシアが日本海に面した沿海州を獲得した条約を選べ。

- ① アイグン条約
- ② ネルチンスク条約
- ③ キャプタ条約
- ④ 北京条約

問9 ロシアが沿海州に建設した、極めて重要な不凍軍港を答えよ。

問10 下線部(g)に勝利した日本は、遼東半島南部(関東州)の租借権をロシアより得た。半島南端に位置する重要都市は、旅順とどこか。

7 トルコ系イスラーム国家に関するⅠ・Ⅱの正誤を判断し、正しい組み合わせを選べ。解答用の選択肢はすべて以下の通りである。

- ① Ⅰ－正 Ⅱ－正 ② Ⅰ－正 Ⅱ－誤
③ Ⅰ－誤 Ⅱ－正 ④ Ⅰ－誤 Ⅱ－誤

問1 [カラ=ハン朝]

- Ⅰ サーマーン朝をやぶって、勢力を西方に拡大した。
Ⅱ アッバース朝からカリフの称号を許可された。

問2 [ガズナ朝]

- Ⅰ アフガニスタンに成立して、北インドに侵入した。
Ⅱ インドで、ラージプートと呼ばれるイスラーム集団を形成した。

問3 [セルジューク朝]

- Ⅰ シア派プロイフ朝からバグダードを奪還した。
Ⅱ ニザーミーヤ学院で、スンナ派の学問の振興につとめた。

問4 [ホラズム=シャー朝]

- Ⅰ ガザン=ハンの時代にイスラームを国教化した。
Ⅱ 都のイスファハーンが繁栄して、「世界の半分」と称された。

問5 [デリー=スルタン朝]

- Ⅰ ゴール朝の将軍バーブルが自立して、奴隷王朝を建てた。
Ⅱ ヴィジャヤナガル王国を滅ぼして、インド全域を支配した。

問6 [マムルーク朝]

- Ⅰ モンゴル帝国と結んで、アッバース朝を滅ぼした。
Ⅱ イェルサレム・メッカ・メディナを支配下に置いた。

問7 [ヒヴァ・ブハラ・コーカンド=ハン国]

- Ⅰ イヴァン4世の時代に、ロシアの支配下に入った。
Ⅱ 英露協商によって、両国の勢力圏に分割された。

問8 [ムガル帝国]

- Ⅰ アクバルが、非ムスリムに対するジズヤを廃止した。
Ⅱ カルカッタやマドラスに、イギリスの商館や要塞が建設された。

問9 [オスマン帝国]

- Ⅰ アンカラの戦いで、ティムール帝国を滅ぼした。
Ⅱ 第一次世界大戦で敗戦国となり、セーヴル条約を締結した。

問10 [トルコ共和国]

- Ⅰ ローザンヌ条約を締結し、治外法権の全廃を達成した。
Ⅱ 2005年にEU加盟を実現し、統一通貨ユーロも導入された。

8 社会主義に関する文章を読み、問に答えよ。

19世紀のヨーロッパにおける産業資本主義の発達は、富裕なブルジョワ階層とともに貧困に苦しむ労働者階層を生み出した。このような社会の変化は労働運動を活性化させたが、一方で、資本主義社会の競争原理を批判し、社会のシステムそのものを変えていこうとする社会主義思想も登場した。(ア)などが提示した初期の社会主義思想を「空想的」とし、批判的に継承発展させたのがマルクスである。ドイツのマルクスは友人のエンゲルスと協力して(a)『共産党宣言』(1848年)を発表したほか、(b)史的唯物論の立場から資本主義を論理的に分析して(c)『資本論』(1867年)も著した。

その後もドイツは、社会主義の発展の中心的役割を果たす。特に、(d)ドイツ社会主義労働者党が1890年に改称して生まれたドイツ社会民主党は、(e)第2インターナショナルの中心となった。しかし党勢が拡大すると、かえって(f)議会活動に重点を置いた穏やかな改革を目指すようになった。同党は第一次大戦後もドイツの戦後復興に重要な役割を果たしたが、やがて(g)ナチ党の台頭に直面する。

一方、資本主義やブルジョワ階層の発達の遅かったロシアでは、(h)農民を巻き込んだ特異な社会主義が展開された。しかし、第一次大戦で国民生活が苦境に陥ると(i)帝政への不満も爆発し、世界最初の社会主義国家が誕生した。当初は多くの欧米諸国から敬遠されていたソ連であったが、世界恐慌の影響をほとんど受けずに社会主義経済を発展させ、(j)ファシズムに対抗する人民戦線の形成でも指導的役割を果たした。

問1 (ア)に適する人名を選べ。

- ① サン=シモン ② ケネー ③ アダム=スミス ④ ケインズ

問2 下線部(a)と下線部(c)のいずれかが発表された年の出来事として、適切なものを選べ。

- ① シベリア鉄道の開通 ② ベルギーの独立
③ カリフォルニアのゴールド=ラッシュ ④ パナマ運河の開通

問3 下線部(b)に関連して、マルクスの史的唯物論に最も直接的に影響を与えた哲学者を、次から選べ。

- ① ニーチェ ② ヘーゲル ③ リスト ④ ベンサム

問4 下線部(d)に関連して、この翌年(1891年)に締結交渉の始まった重要な同盟関係を選べ。

- ① 日英同盟 ② 英仏協商 ③ 露仏同盟 ④ ベルリン=ローマ枢軸

問5 下線部(e)に続く第3インターナショナルの本部はどこに置かれたか。また、この組織の通称は何か。正しい組み合わせを選べ。

- ① モスクワ=コミンテルン ② モスクワ=コミンフォルム
③ パリー=コミンテルン ④ パリー=コミンフォルム

問6 下線部(f)のような修正主義に対抗して、社会民主党から離れて別行動をとる組織やグループが登場した。第一次大戦末期から活動し、のちにドイツ共産党の母体となった組織を何というか。また、ドイツ共産党結成に尽力した人物は誰か。正しい組み合わせを選べ。

- ① スパルタクス団 - ド=ゴール
② スパルタクス団 - ローザ=ルクセンブルク
③ パルチザン - ド=ゴール
④ パルチザン - ローザ=ルクセンブルク

問7 下線部(g)の時代のドイツについて、正しい説明文を選べ。

- ① ヒトラーはミュンヘン一揆に成功して、首相に就任した。
- ② ロカルノ条約を破棄して、ラインラントに進駐した。
- ③ テヘラン会談の結果、ズデーテン地方を獲得した。
- ④ ポーランドに侵攻したあと、独ソ不可侵条約を結んだ。

問8 下線部(h)に関連して述べたⅠ・Ⅱの正誤を判断し、正しい組み合わせを選べ。

Ⅰ アレクサンドル2世が農民を啓蒙して上からの改革を目指し、ナロードニキ運動を開始した。

Ⅱ レーニンがナロードニキの系譜とマルクス主義を合成して、社会革命党(エス=エル)を結成した。

- ① Ⅰ－正 Ⅱ－正 ② Ⅰ－正 Ⅱ－誤
- ③ Ⅰ－誤 Ⅱ－正 ④ Ⅰ－誤 Ⅱ－誤

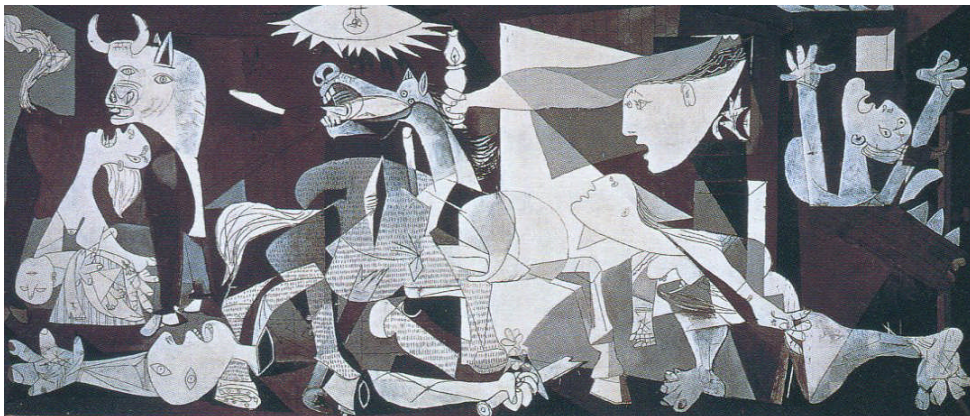
問9 下線部(i)に関連して述べたⅠ・Ⅱの正誤を判断し、正しい組み合わせを選べ。

Ⅰ 二月革命(三月革命)で皇帝ニコライ2世が退位した。

Ⅱ ボリシェヴィキの主導するソヴィエトの首相に、ストルイピンが就任した。

- ① Ⅰ－正 Ⅱ－正 ② Ⅰ－正 Ⅱ－誤
- ③ Ⅰ－誤 Ⅱ－正 ④ Ⅰ－誤 Ⅱ－誤

問10 下線部(j)に関連して、ファシズムと人民戦線の戦いのひとつにスペイン内戦がある。この内戦中にドイツ軍の空襲で廃墟となった都市を題材に下の絵画を描いた画家を選べ。



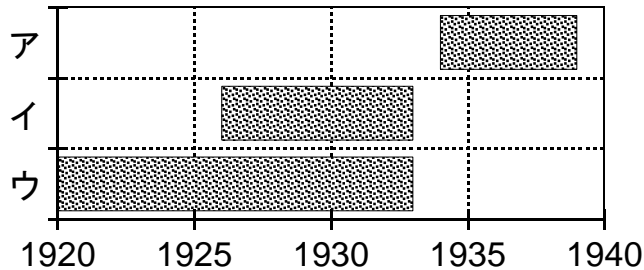
- ① ゴッホ ② ダリ ③ ピカソ ④ アインシュタイン

9 2014年は第一次世界大戦の開戦から100年目にあたる。この100年間、2度の世界大戦やその戦後処理、あるいは、大戦以外の諸紛争にアメリカほど深く関わった国はない。アメリカの1世紀を振り返ってみよう。

問1 アメリカの動向は、第一次世界大戦の経過に大きく影響した。次の年表の①～⑤のうち、アメリカの参戦を含む時期を選べ。

- 1914. 7 オーストリアがセルビアに宣戦
- 1915. 1 日本が中国に二十一カ条要求
 - | ①
- 1916. 2 ヴェルダン要塞攻防戦開始
 - | ②
- 1917. 2 ドイツが無制限潜水艦作戦を宣言
 - | ③
- 1917.11 レーニンが「平和に関する布告」を出す
 - | ④
- 1918. 3 ブレスト=リトフスク条約
 - | ⑤
- 1918.11 ドイツが連合国と休戦

問2 第一次世界大戦後に発足した国際連盟に、アメリカは議会の反対もあって参加できなかった。その他の主要国も、加盟が遅れたり途中で脱退したりしている。次のグラフは、日本・ドイツ・ソ連のいずれかの国際連盟加盟期間を示している。ア～ウの正しい組み合わせを選べ。



	①	②	③	④	⑤	⑥
日本	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
ドイツ	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
ソ連	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問3 第一次大戦から第二次大戦までの戦間期のアメリカの動きについて、正しい説明文を選べ。

- ① セオドア=ローズヴェルト大統領がワシントン会議を主催した。
- ② アメリカがドーゾ案を発表したため、ドイツで破局的なインフレが発生した。
- ③ 1920年代には共和党の大統領が続き経済が繁栄して、ラジオ放送や映画上映が普及した。
- ④ アメリカを基点に世界恐慌が発生したが、フーヴァー大統領の施策で収束した。

問4 1941年の大西洋上会談では、すでに第二次世界大戦終結後の平和構想(国際連合の基礎を含む)が話題となっていた。この時会談した首脳として、正しい組み合わせを選べ。

- ① フランクリン=ローズヴェルト - チャーチル
- ② フランクリン=ローズヴェルト - スターリン
- ③ トルーマン - チャーチル
- ④ トルーマン - スターリン

問5 第二次世界大戦後に米ソ対立が顕著となる中で、アメリカは西欧諸国や日本との関係を重視していった。以下の事象カ～クを時代順に並べ替えた時、正しいものを選び。

- カ マーシャル=プランの実施
- キ サンフランシスコ平和条約調印
- ク 朝鮮戦争の勃発

- ① カ→キ→ク ② カ→ク→キ ③ キ→カ→ク
- ④ キ→ク→カ ⑤ ク→カ→キ ⑥ ク→キ→カ

問6 第二次世界大戦後のアメリカにとって、核戦争寸前まで到達したキューバ危機と国家の威信が傷ついたベトナム戦争は、外交の重要な転換点であった。そこで、

- A キューバ危機に直面した大統領
- B ベトナムからの撤退と初めての訪中を実現した大統領

の正しい組み合わせを選び。

- ① Aレーガン Bケネディ ② Aレーガン Bニクソン
- ③ Aケネディ Bレーガン ④ Aケネディ Bニクソン
- ⑤ Aニクソン Bレーガン ⑥ Aニクソン Bケネディ

問7 アメリカ大統領の訪中が実現すると、日中関係にも大きな転換点が訪れ、1972年日中国交正常化が実現した。この時の日本の首相を選び。

- ① 岸信介 ② 中曽根康弘 ③ 佐藤栄作 ④ 田中角栄

問8 1979年の出来事とアメリカの関係について述べた以下の文のうち、下線部の正しいものを選び。

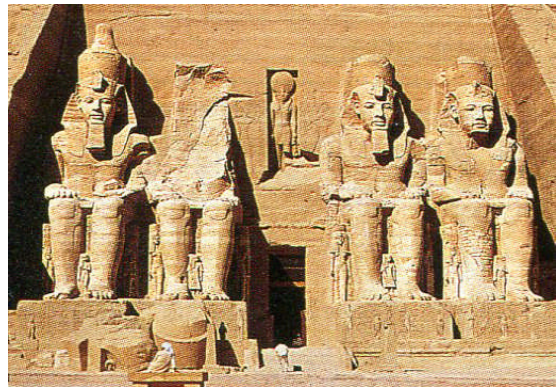
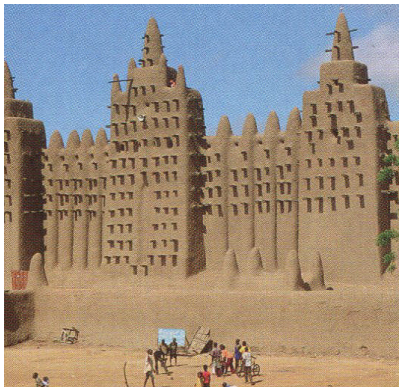
- ① エジプトがイスラエルと平和条約を結び、対米協調外交に転じた。
- ② ホメイニの主導するイラン革命が起こり、アメリカがこれを強く支援した。
- ③ イラクでサダム=フセイン大統領が就任し、アメリカに対抗してOPECを組織した。
- ④ ソ連のアフガニスタン侵攻に対処するため、米ソ首脳がマルタ会談を開催した。

問9 いわゆる「冷戦」は終結したが、その時代につくられた組織やシステムの一部は存続している。1949年にアメリカと西欧諸国を中心に結成された軍事同盟を、アルファベットの略称で答えよ。

問10 米ソの競争は宇宙開発にもおよんだ。月面着陸やスペースシャトル計画をリードしたアメリカの宇宙開発組織の名称を、アルファベットの略称で答えよ。

10 南半球に位置するアフリカ・オーストラリア・南米大陸に関する以下の問に答えよ。

問1 南半球の3大陸はヨーロッパ諸国の植民地となった経験を持つが、それ以前に独自の古い文明を発展させていた。次の3つの遺跡写真は、地図中ア～ウのいずれかの地点で撮影されたものである。また、A～Cの文はいずれかの遺跡を説明したものである。ア～ウとA～Cの正しい組み合わせを選べ。



- A ヒッタイトと戦った国王の建造した神殿である。
- B スワヒリ語文化圏との交易で栄えていた地域にあたる。
- C 岩塩や金の交易で繁栄し、ムスリム商人が活躍していた。

	①	②	③	④	⑤	⑥
A	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
B	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
C	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問2 次の写真は、ヨーロッパ人の征服活動によって滅ぼされた古代文明のものである。正しい説明文を選べ。

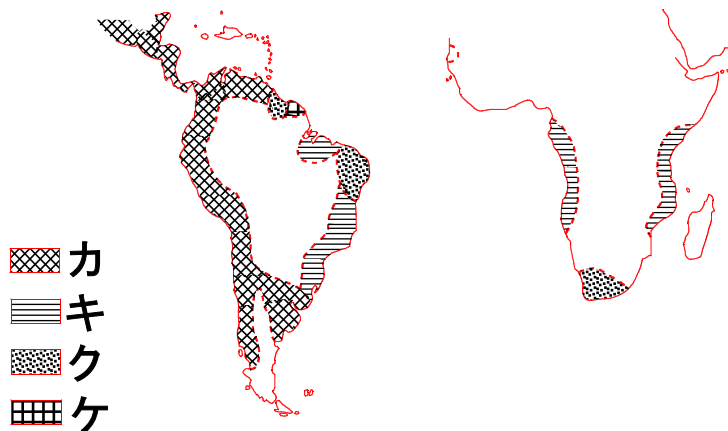


- ① クリオーリョがメキシコに発展させた文明であり、ポルトガル人によって滅ぼされた。
- ② インディオがアンデス山中に築いた文明であり、スペイン人によって滅ぼされた。
- ③ オーストラリアのアボリジニが狩猟生活の拠点にしていたが、イギリス人が滅ぼした。
- ④ アフリカの黒人が宗教的施設を中心に築いたが、オランダ人が滅ぼした。

問3 南半球の3大陸が植民地化する契機として、探検家の活動がある。次のうち、各大陸の探検活動と探検家の組み合わせとして、適切なものを選べ。

- ① アフリカ — リヴィングストン ② アフリカ — ベーリング
- ③ オーストラリア — カブラル ④ 南米 — シモン=ボリバル

問4 次の地図は、17世紀の半ばのポルトガル・スペイン・フランス・オランダの南米・アフリカにおける植民地獲得状況を示している。ポルトガルとオランダの組み合わせを選べ。



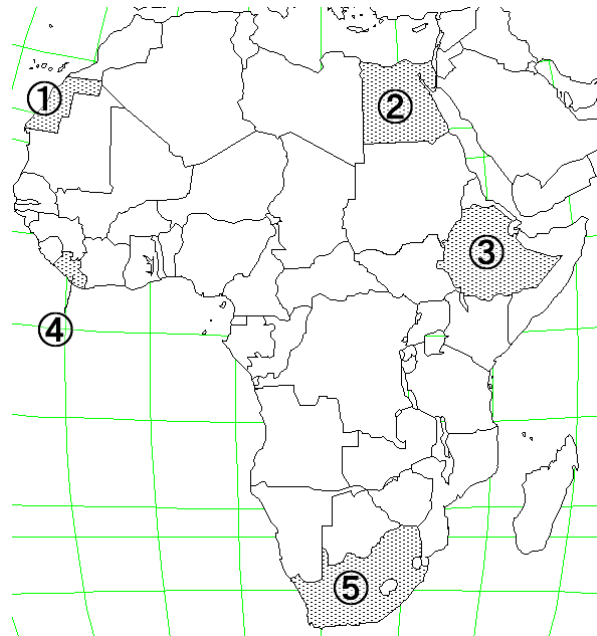
- ① カ・キ ② キ・ク ③ ク・ケ ④ カ・ク ⑤ キ・ケ

問5 19世紀以降のアフリカ大陸の植民地化で競争を激化させたのは、イギリス・フランス・ドイツなどであった。これに関する以下の出来事サ～スを時代順に並べ替えた時、正しいものを選び。

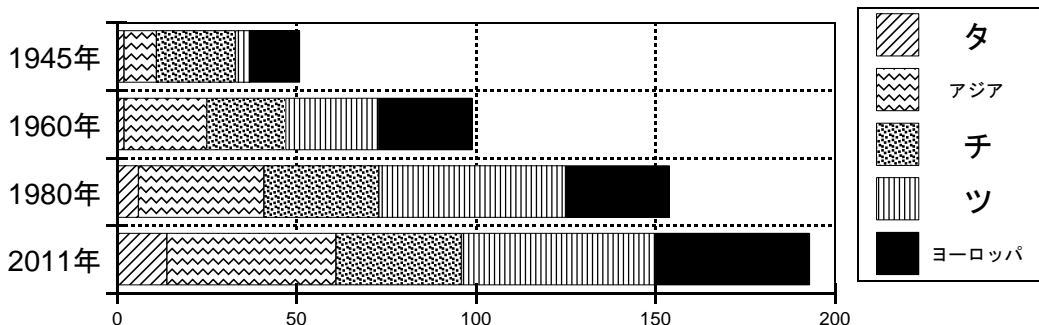
- サ 2度にわたるモロッコ事件の発生
- シ ファショダ事件の発生
- ス 英仏協定の成立

- ① サ→シ→ス ② サ→ス→シ ③ シ→サ→ス
- ④ シ→ス→サ ⑤ ス→サ→シ ⑥ ス→シ→サ

問6 次の地図の①～⑤のうち、第二次世界大戦前からの独立国として、不適切なものを1つ選び。



問7 次のグラフは、アジア・アフリカ・ヨーロッパ・南北アメリカ・オセアニアの国連加盟国数の推移を示している。南北アメリカとアフリカに該当する組み合わせを選び。



	南北アメリカ	アフリカ
①	タ	チ
②	タ	ツ
③	チ	タ
④	チ	ツ
⑤	ツ	タ
⑥	ツ	チ

問8 アフリカ諸国は東西冷戦の激化する中で、「第三世界」の国々として注目を浴びた。これを象徴する1955年のアジア=アフリカ会議に影響をおよぼしたのが、前年の「平和五原則」である。「平和五原則」発表に向けて会談した、中国とインドの首相として、正しい組み合わせを選べ。

- ① 周恩来 - ガンディー ② 周恩来 - ネルー
③ 鄧小平 - ガンディー ④ 鄧小平 - ネルー

問9 1961年の第1回非同盟諸国首脳会議でも、「第三世界」としてアフリカ諸国の参加が目立った。この会議を呼びかけたユーゴスラヴィアとエジプトの指導者として、正しい組み合わせを選べ。

- ① フルシチョフ - エンクルマ ② フルシチョフ - ナセル
③ ティトー - エンクルマ ④ ティトー - ナセル

問10 次に示す地域的統合組織のうち、南半球の国々を含まないものを選べ。

- ① AU ② MERCOSUR ③ NAFTA ④ APEC